

勉学の旗

(高須中学校だより)



平成30年2月20日号

高須中学校長 山口和久

上級学校入試、終盤です

気がつけば2月も終わりに近づき、1・2年生は学年末考査、3年生は私立高校の入試、公立高校・高専の推薦入試が終わりました。3年生の上級学校入試は、公立高校の一般入試や高専等の一般入試発表を残すのみとなりました。

公立高校の一般入試時の学力検査の時間は、今年のものから各教科5分長くなっています。思考力を問う問題が増え、記号や単語で答える問題だけでなく、文を作って答える問題が増えます。私立高校の入試問題等を見てもその傾向にありますし、本校の定期考査の問題も専門の方の指導を受けながら、その傾向の問題を作っています。

そのような様々な問題を見ながらまず思うのは、「問題文がやたら長い」ということです。3回も4回もねばり強く読めば「このことについて問うているのだな」と分かるのですが、そこにたどり着くまでに活字を目で追い、意図を読み取る根気が必要です。私は社会科の教員ですが、社会科の問題は、いくつかの資料(地図・グラフ等)をいっぺんに読み取って、それを組み合わせる答えなければならない問題がほとんどです。今、中学生に求められている学力とはこんな学力なんだと、思い知らされます。

- ①活字の文章(問題文)を最後まで読むことができる。
- ②何をきかれているのか、また、どのように答えればよいのか、その文章(問題文)から読み取ることができる。
- ③文章(問題文)から、どれとどれの資料をどう活用するのか、読み取ることができる。

教科に関係なく、上のことは最低限必要な力だと思います。

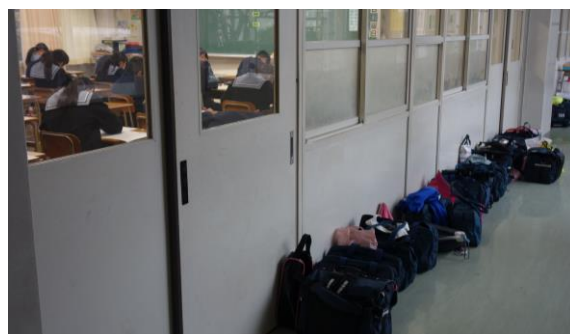
また、これらの力は、中学校3年生だけではなく、中学校1・2年生いや小学生の頃から、しかも授業中だけでなく日常生活の中でも、身につけておかなければならないことだと考えます。そして、不思議なことに、このような力が身につけている人の問題用紙は、問題文に自分で線を引いたり、ポイントになる指示の部分を丸で囲んだり、様々な工夫が行われています。

まずは、ねばり強く活字の文章を読むこと、これがスタートです。もしも、この活字ばかりの「学校だより」のちょっと難しい文章を、生徒の皆さんが最後までねばり強く読むことができれば、それが大きな一歩です。そんな日常の積み重ねが、必ず生徒の皆さんの力になるはずですよ。

卒業に向けて

本校第28回卒業証書授与式が、3月9日(金)に行われます。また、それに先立って3月3日(土)には、土曜日授業として、生徒会主催の「3年生を送る会」が開催されます。

卒業する3年生を2年生の時から見えてきましたが、その成長には驚かされました。学校経営の重点的な目標(スローガン)にある「日常の学校生活を大切に」が、着実に根づいているのがよくわかりました。体育大会や文化総合発表会でのリーダーシップや最上級生としての活躍だけでなく、日常の授業の様子、掃除、クラスへの貢献や友達のための一言など、この学年のよさを象徴する場面に出くわすことが多くありました。朝の挨拶も、心のコもった挨拶をする人が一番多いと感じたのが3年生でした。



【荷物を整然と廊下に並べ、テストを受ける】

〈裏面へ〉

派手なことはしなくて良いのです。日々の中で淡々と生活し、自分のよさを素直に出し、それを伸ばそうとすることが大切なのです。どんなにAI(人工知能)が発達しても、「人を大切にする優しさ」「変化に対応する柔軟さ」など、人間のよさ、人間がAIに負けないことを磨くことは、とても大切です。

実は、3年生のこの時期はとても難しい時期で、学校としても生徒一人ひとりに配慮した、とても細かい指導を行っています。そのような中で、右のように靴や荷物をきちんとそろえて並べることができるのは、素晴らしいことです。



【きちんとそろえられた3年生の靴】

上級学校や社会に出た時に苦勞することはあると思いますが、3年生が、中学生の集団として最後の質の高まりをみせ、素晴らしい卒業式を迎えてくれることを期待しています。

保護者の皆様にお願ひ

- 校内の安全確保・不審者対応の関係から、3月3日(土)「3年生を送る会」・3月9日(金)「第28回卒業証書授与式」(2つの行事とも、文書で案内済)につきましては、参加される方は、指定された受付を必ず通っていただきますようお願い申し上げます。
「3年生を送る会」に関しましては、参加は保護者のみ、また会場準備の関係から、事前に参加を申し込んでいただくようになっています。また、「第28回卒業証書授与式」も、上記の理由から3年生保護者の範囲でのご参加をいただければ幸いです。
- 3月3日(土)「3年生を送る会」につきましては、インフルエンザ流行等の状況により、土曜日授業を中止し生徒を登校させないことも含め、大きな変更を行う場合があります。
変更の場合のみ、前日までに生徒を通じて文書でお知らせするとともに、「いっせいくん」にてメール配信を行います。ご了承ください。